

重要テーマ体系化のフロー（第2回審議会～第4回審議会）

重要テーマの今後の取扱いについて

●総合計画審議会における、政策～施策レベルの議論を経て、政策より上位の概念（基本的な考え方）としてとりまとめる。

●とりまとめられた「基本的な考え方」は、第2期基本計画における3つの取り組みの方向性と置き換わることとなり、次期基本計画のもとで、全庁横串し的な取り組み、あるいは庁内横断的な取り組みとして、重点的に推進していく。

※イメージ



- 第1章：まちづくりの基本理念
- 第2章：将来都市像「みんなが笑顔 いのちにぎわうまち 多摩」
- 第3章：目指すまちの姿（6つ）

↓重要テーマは網掛け部分に置き換わることを想定しています

- 第2期基本計画における3つの取り組みの方向性
 - ①健幸都市（スマートウェルネスシティ）・多摩の創造
 - ②市民がデザインするまち・多摩の創造
 - ③発信！未来へつなぐまち・多摩
- 政策（13） …A1～F1
- 施策（38） …A1-1～F1-4
- 施策の方向性（138）

	第2回審議会 (7/4)	第3回審議会 (7/25)	市民ワークショップ (8/4、8/11)	第4回審議会 (9/4)
獲得 目標	重要テーマの アイデア出し	重要テーマの精査 及び 「基本的な考え方」の議論	重要テーマの優先度付け 及び 「基本的な考え方」の議論	「基本的な考え方」 の決定
実施 内容	委員ごとに現計画で特に重要 だと思ふ箇所や追記すべき箇 所への意見について、報告し ていただく。	グループに分かれて、重要 テーマの精査やその背景や必 要性について議論する。 また、議論内容を踏まえて、 重要テーマをとりまとめた 「基本的な考え方」の内容を 整理する。	重要テーマの優先度付けを行 うとともに、「基本的な考え 方」における要素を市民の目 線で整理する。 あわせて、「達成のために必 要なこと」や「そのために市 民ができること」を議論し、 秋以降の個別政策・施策検討 の参考とする。	これまでの審議会の議論と 市民ワークショップを踏ま え、本計画における「基本 的な考え方」を決定する。
その後 の対応 (事務局)	事務局で委員意見を取りまと め、論点を整理し、「基本的 な考え方（案）」を設定する。	審議会で精査された重点テ マ及び「基本的な考え方」を 市民ワークショップにお示し する。	市民ワークショップで出され た優先度や意見を取りまとめ、 第3回審議会までにとりまと められた「基本的な考え方」 に反映させる。	決定された「基本的な考え 方」の文言整理等を行い、 9月議会に報告する。 また、これを踏まえ、庁内 での政策・施策の個別検討 を開始させる。